

朝来市議会議員定数の改正について朝来市議会基本条例第19条に基づく市民の意見等の公募の結果			
意見等の募集期間	令和6年8月23日（金）～令和6年9月20日（金）		
意見等の受付件数	17人	17件	
提出方法の内訳	郵便 8人 電子メール 3人	ファクシミリ 2人 持参 4人	
<p>実施機関(議会改革調査特別委員会)コメント</p> <p>御意見をいただき、ありがとうございました。いただきました御意見については、下記のとおり考え方を示し致します。</p>			
<p>提出された意見等の概要 (類似する意見については、取りまとめて掲載しています。)</p>			
番号	意見等	市議会(議会改革調査特別委員会)の考え方(修正がある場合は、その内容)	
1	<p>議論が不十分であると考えます。</p> <p>反対派の意見として「人口に対して議員定数が多い」というものが目立ちます。議員定数削減のメリットは「経費削減」が大きいと思いますが、経費削減を目的にするのであれば「年収に対する議員定数」で議論をするべきではないでしょうか。</p> <p>朝来市の収入で18人の議員を維持するのが難しいのであれば、削減は適当です。しかし朝来市の収入に対する議員定数の議論をされている様子は報告書からは見て取れません。議員定数の削減ありきの議論、目的と手段が入れ替わっている議論のように感じます。他の市町村は参考ではありますが、あくまで参考であり絶対ではありません。</p> <p>朝来市は消滅可能性自治体に入っていますが、C-1に分類されています。社会減への対応策を「市民の声を市政に反映し、住みやすい街づくりをする」と仮定するのであれば、議員定数の多さはむしろメリットではないでしょうか。市民の声をしっかり聞いてくれる自治体として、移住者やUターン者を取り込むための強みとすることも可能だと思います。</p> <p>このところ政治家の不祥事・汚職などのニュースが続いています。国政、県政だけでなく市政においても同様です。議員が誠実に職務を全うしてくれるのであれば、議員定数の削減は必要ありません。</p> <p>報告書にもありましたが、議会から議</p>	<p>委員会では、定数改正について、7日間(約7時間)議論いたしました。また、議員アンケートの実施も行い、委員会での意見の集約ができたものと考えています。その上で、委員会での採決の結果、2人削減の16人が適正としたものです。</p> <p>なお、委員会の調査は主に機能の維持の面での検討が主で「本市の収入」や「経費削減」等財政の面からの検討はあまりしておりません。それは、定数減が財政に寄与する割合は小さい事と認識しているからです。ただし、行政改革や厳しい財政、人口減少への政治姿勢の観点や人口あたりの議員数などを考慮した結果、定数削減が適正との意見が多数になったものと考えています。</p>	

	<p>員定数の削減を提案するのは自己否定だと感じます。</p> <p>それでも必要なのであれば、面積や税金、歴史などを鑑みた朝来市固有の理由であるべきだと思います。</p>	
2	<p>議会は、行政のチェック機能と市民の意見を聞き、その生活が向上するように努力をすることが役目と私は考える。当然、市民の中には多様な意見があることをふまえると議員数を削減することは、市民の多様な意見の議会への反映を妨げるものと考え。人口で議員の数を決めるのは人口減少の未来において議会をなくすことを目指すものと考え。どこかの時点で定数一定にすると考えられるが、その基準は何かを今回の時点で市民に明確に示しておく必要があるのではないのか。</p> <p>議員定数の適正数は何を基準に考えるのかによって変わるものと思うが、私の考える基準は住民の多様な意見の反映ができる数である。理想的には直接民主制だが、現実的には難しい。</p> <p>議会の歴史を考えると、議員は名誉職がその出発であったように思う。つまり、議員の経費（歳費）は無料で十分である。あるいは、現在の3分の1にするか、議会に出席した日数に応じた実質手当にするのが妥当と思う。</p>	<p>議会の役割については、ご指摘のとおりと考えています。その上で行政改革や厳しい財政、人口減少への政治姿勢の観点や人口あたりの議員数などを考慮し、2人削減の16人が適正としたものです。</p> <p>「議員定数の基準は何かを今回の時点で明確に示しておく必要がある」というご意見は貴重なご意見と承ります。</p>
3	<p>議員定数削減は反対です。</p> <p>理由</p> <p>①朝来市は広大な地域であり、住民の数が減少していても住民は広い地域に住んでいる。1人1人住民の声を市に届け、私たちの困りごと要望を市議会に反映してもらいたい。</p> <p>②人員を減らすことで女性議員の選出がより困難になると思う。</p> <p>③住民は議員定数の削減を望んでいる様な意見が大多数の様に書かれていますがこれは正しくない。</p>	
4	<p>議会改革審査会では、議員定数を減らす方向で審議されていると聞きますが、議員定数は現行の18名が良いと思います。その理由としては、市民の代表である議員はその役割を果たすために1人でも多いほうが良いからです。聞くところでは、定数減を主張する人達は、まず</p>	

	<p>経費の事を言っているようですが、それならば、議員の数を減らすことよりも、議員の資質を向上させて、自分の主張ばかりを繰り返して、当局を動かそうとするような議員を指導し、会議の時間を有効に生かすことを実施すべきでしょう。私の知る範囲の朝来市議会には、本会議、委員会、諸会議などで余りにも無駄が多いと思われます。議員を減らすのではなく、現在の議員の資質の向上について真剣に議論してください。私は、現在の朝来市議会では常識が瀕死の状態にあると思っています。</p>	
5	<p>朝来市議会議員定数削減に反対します。少なくとも現行の定数18名を維持すべきです。</p> <p>[理由]</p> <p>①広く住民、市民の声を反映することが難しくなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定数削減により、住民代表の数が減少することで、住民意見の反映は、単純に考えても難しくなります。</li> <li>・選挙においては、当選に必要な得票数を得ることが難しくなります。もちろん投票者数や投票率にもよりますが、立候補が困難になることも十分考えられ、多様な住民意見の反映に影響を与えます。</li> <li>・日常の議会、議員活動においても、議員減少のために住民意見の反映も難しくなります。</li> </ul> <p>②議員数の減少により、議会としての監視機能が弱まると思われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議員の減少により、多様な視点からの監視機能は後退します。</li> <li>・議員一人ひとりの負担も増えることが予測され、そのことによる監視機能低下は当然起こりえます。</li> <li>・委員会報告書（案）において、定数削減した場合の常任委員会の数、あるいは委員定数の変更を今後検討するとしていますが、いずれの場合も常任委員会の負担、議員の負担が増えます。このことは以前に議員定数を18名に減じた時にも十分に議論され、「3常任委員会と委員定数6名を確保すべき」であったように思います。</li> <li>・この監視機能の低下は、決して好循環にはならず、むしろ悪循環をもたらすと思われます。</li> </ul> <p>③議員定数を減少させることが、「議会改</p>	

	<p>革」に繋がるとの考え方も見受けられますが、決してそうではなく、もっと他の視点から考えるべきです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・類似団体との比較で議員定数を考えることで、地方の議会定数削減競争になっているように思われます。しかし人口が増加した自治体において定数増を行った事例はほとんど聞きません。</li> <li>・市民は今の議会や議員活動を見聞きして、「それだったら議員を減らしてしまえ」というのが本心ではとも思えます。いずれにしても市民に信頼される議会へ取り組んでください。以上</li> </ul>	
6	<p>*現状の18名体制を維持することを支持。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政サービスにはマンパワーが必要で有る。よって、監視する議会にもマンパワーが必要。</li> <li>・常任委員会数の削減、人員の削減は議員一人一人が対応すべき業務量の増加を現している。現状でも会議日程不足で、遅々として進まない各種案件が多々あり。</li> <li>・1人あたりの業務量が増えると、解決までに時間を要する。市民感覚として、進捗状況が見えない=仕事が捗っていないと判断するし、議会の存在意義を疑う。</li> <li>・広範囲に居住する住民に対し、端々の人々の意見反映には相応の人数が必要。</li> <li>・人件費削減の視点で考えるので有れば、平金年収まで議員報酬を減額。朝来市よりも低い自治体も有る。調査に必要経費は全て、立替、事後清算方式。</li> </ul>	<p>議会の役割を果たすためには一定のマンパワーが必要なことは、ご指摘のとおりと考えています。その上で、定数削減後も議会の機能を維持・強化するためには成果を上げることが必要不可欠と考えており、鋭意取り組む所存であります。</p>
7	<p>議会は、そもそも有権者の代表で構成され、市民の声の代弁者です。議会の定数を減らす事は、市民の声が届きにくくなる事に比例し、議員の資質により補う以前に、議会としての資質が問われるのが定数問題です。安易な「身を切る改革」ですらなく、市民の権益を損なう重大な過失です。</p> <p>更に議員のアンケート結果を見ると、定数削減の意見には「意思決定に時間がかかる」「広域的な活動になる」「意見がまとめやすい」等の回答がありますが、これは見識を問うまでも無く、民主主義を蹂躪する意見で、多様な意見が出なくなることを想定するなら、それこそが非民主的な議会であることを認識すべきです。(広域的な活動は議員定数に限らず行うもので、日頃から地域優先では無く、</p>	

	<p>鳥瞰する姿勢が必要なはずで、そうでない実態があるということでしょうか?)</p> <p>昨今の議員の「パワハラ問題」でも、市民には詳細が伝わっておらず、議会では何が起り、何が問題なのか、どう解決しようとしているのかが解りません。今の定数ですら出来ていないことが、議員定数の削減でどう対応していけるのか、不安しか感じ得ません。</p> <p>もっと市民の声が届き、市民に情報を届ける議会を目指し、定数問題を提起して欲しい。</p> <p>望むなら、議員定数を増やす討論を求めます。</p>	
8	<p>朝来市議会の議員定数を現状の18人のままにして、削減しないでください。</p> <p>市民の多様な意見を代弁するのが市議会議員の使命だと思います。多様な意見が市政に反映できるよう、現在のシステムを残してください。</p> <p>市議会議員削減の発起が市議会議員の中から起きたことには違和感を感じます。議員定数を減らすと、ますます議員一人あたりの負担が増えるのではないのでしょうか。市議会議員が余裕をもって職務に専念できるよう、議員定数を減らさないでください。議員の優遇を求めます。あわせて議員の調査研究等、不断の努力を求めます。</p> <p>朝来市の面積は広いです。地域によって異なる意見が存在すると思います。朝来市の独自性を考慮して現在の議員定数を残してください。</p>	
9	<p>定数削減反対</p> <p>現在でも議員の顔が全く見えていないのに削減すれば、さらに住民要求や市民の意見が取り上げられなくなる。</p> <p>議員はもっともっと外に出て、小まめに要求を拾い上げ議会に反映すべきです。</p>	
10	<p>議員の定数減には反対です。</p>	
11	<p>定数は18人でいいです。</p>	

<p>1 2</p>	<p>議員定数を倍増すべきだと思います。理由は以下のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 減らせば選挙に強い議員が残ることになる。本来は「選挙に強い＝市民に支持されている」だが、残念ながら市民の政治への関心は低く、何をしたかより誰にお願いされたかで投票するケースがほとんど。結果、当選するには地域有力者、既得権益グループといった後ろ盾が必要となる。</li> <li>2. これからの時代を創るグループは分散して結束力も緩く、自分たちの代表を議員として送り込むことは難しい。当選ラインが大きく下がることにより、将来を担う層の政治参加を促進できる。</li> <li>3. 選挙時だけの知り合いではなく、普段から付き合いのある人物（自分の目でみて議員になって欲しいと考える人物）が議員になることにより、よりきめ細やかな市民の情報収集が可能となる。</li> <li>4. 現在70%程度の投票率がより身近な人間が自分たちの代表となってくれることにより、大きく改善されることが期待できる。</li> <li>5. 倍増を実現するために、議員報酬を半分以下に削減、夜間・休日の議会開催、オンライン委員会開催等々、議会の抜本的改革が必要になる。つまりゼロベースで本当に必要なこと、無駄・不要なこと明確に区分し、意味のない慣習を廃止、ローコストなIT技術を使って全国に例のない先進的議会を再構築するのである。</li> </ol>	<p>議会の情報発信、開かれた議会をより推進し、市民の皆様に市政に関心を持っていただけるよう努めていきたいと考えています。</p> <p>一方、選挙については、決められたルールの中で行われるものであり、その結果については、尊重すべきものと考えています。</p> <p>「夜間・休日の議会開催、オンライン委員会開催等々、議会の抜本的改革が必要」というご意見は貴重なご意見と承ります。</p>
------------	--	--

<p>1 3</p>	<p>・なぜ議員だけにアンケートをとり、市民アンケートを行わないのでしょうか。議員だけにアンケートをとるのなら、当然この件について各議員が市民の意向を広く聴き、市民の意見を集約してからアンケートに答えるべきですが、一つの会派が新聞折り込みでWEBアンケートを行ったこと以外にそのような動きは見られませんでした。市民アンケートをとれば議員にとって不都合な結果、大幅な定員削減になることが明らかであるから、議員の保身のために削減数を抑えられるように、議員の内輪だけでアンケートをとり、密室で議論し、ひっそりとパブリックコメントを実施して市民の意見を聞いたことにして済ませようとしているとしたか思えません。必ず市民アンケートを実施し、より多くの市民の意見をしっかりと反映させてください。</p> <p>・政治倫理審査会や百条委員会など、市議会の内輪揉めや混迷ぶりには市民として呆れるばかりですが、その原因は議員の資質にあるのではないのでしょうか。過剰な議員定数であるがゆえに、資質に欠ける候補者であっても少ない獲得票数で当選できてしまうことが問題なのだと思います。全国的に見れば14人でも十分に議会の運営が可能だと思いますし、定数の削減と同時に、4人減らすことで削減できる経費で議員の報酬や活動費を引き上げるなど議員の待遇を改善すれば、選挙での競争性が高まり、より資質の高い候補者が議員になるのではないのでしょうか。頭数を確保することよりも、資質を高めることの方が、市民にとって大きなメリットであると思います。議員の資質と待遇の向上の為、議員定数は多くても14人としていただきたいです。</p>	<p>議会改革（適正な議員定数）に向けて市民アンケートを実施する考えでいましたが、審議の都合でアンケートを実施する日程が組めず断念いたしました。保身のためにアンケートをしなかったわけではありません。</p> <p>既に実施した議員のアンケートだけでも十分に市民の定数削減の声が反映できていると考えていますが、加えて、今回のパブリックコメントにより市民の意見反映は最低限確保できると判断しております。</p> <p>ご指摘の議員の資質向上については、議員定数に関係なく、最も重要な課題であると考えています。</p> <p>定数の削減数については、2人～4人減の意見がありましたが、委員会の機能を維持するためには、16人が適正との意見集約ができたことから2人減としています。定数削減後においても議会の機能を維持・強化するためには議員の資質を向上させ、成果を上げることが必要不可欠と考えており、鋭意取り組む所存です。</p> <p>「定数の削減と同時に、削減できる経費で議員の報酬や活動費を引き上げるなど議員の待遇を改善すれば、選挙での競争性が高まり、より資質の高い候補者が議員になるのではないのでしょうか」というご意見は貴重なご意見と承ります。</p>
------------	--	--

1 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議員定数 2 名削減し16名を提言します。</li> <li>・類似団体・近隣団体の議員定数の現状を鑑みますと、朝来市の議員定数は多いと思います。</li> <li>・極端に言えば、小野市の人口は朝来市より約19千人多いにも関わらず議員定数は16名でありそれでも議会運営ができていることから改革の余地は十分あると思います。</li> <li>・議員定数が削減できないではなく、どうしたら削減しても支障なく議会運営ができるかを考えて頂きたい。</li> <li>・人口減少等の状況から、行政改革は必然であり危機感をもって取り組んで頂きたい。</li> <li>・余計なことですが、朝来市市議会に関する新聞報道が多く心配しています。</li> <li>・提案・・・市長と市議会議員の選挙統一を検討願いたい。(経費削減)</li> </ul>	<p>定数の削減数については、2人～4人減の意見がありましたが、委員会の機能を維持するためには、16人が適正との意見集約ができたことから2人減としています。定数削減後においても議会の機能を維持・強化するためには議員の資質を向上させ、成果を上げることが必要不可欠と考えており、鋭意取り組む所存です。</p>
1 5	<p>議員定数を減らそうとするのは議会改革ではなく少数の人で議会を操ろうとする議会改悪だと思います。</p>	<p>貴重なご意見と承ります。</p>
1 6	<p>議員が憲法に違反する行為を行い、百条委員会を設置しながら議会改革とは、天を恐れない所業です。まともな議会になるまで、現在の朝来市議会議員は、議会改革など云う資格はないと思います。定数減には強く反対します。</p>	
1 7	<p>朝来市議会では、会派が生む弊害として、議会構成の問題がある。新聞報道によると政治倫理審査会で倫理違反とされた議員がいるが、その議員が現在でもそのまま議会常任委員の委員長に居座るなど朝来市議会には正義も秩序もない。これは、会派を大きくして議会の主なポスト独占を目論む議員がいるからである。議員を減らすことを考えるまえにすることはたくさんある。議会は定数減を打ち出すことで市民からの議会批判をかわそうとしている。</p>	